

財 政 状 況 の 公 表

(平成 22 年度 上半期)

東京二十三区清掃一部事務組合は、財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年 6 月と 12 月に組合財政の状況について公表しています。

今回は、平成 22 年度上半期分 (22 年 4 月 1 日～22 年 9 月 30 日) の予算の執行状況や平成 21 年度決算の概要等についてお知らせします。

問合せ先

東京二十三区清掃一部事務組合

総務部財政課

電話 (6 2 3 8) 0 6 8 5

1 歳入・歳出予算（一般会計）の執行状況（平成22年9月30日現在）

歳 入

区 分(款)	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率
分担金及び負担金 (各区の分担金)	418億6,900万円	175億789万円	41.8%
使用料及び手数料 (廃棄物処理手数料など)	137億1,339万円	61億8,412万円	45.1%
国庫支出金 (施設整備に係る国からの補助金)	3億7,387万円	0万円	0.0%
財産収入 (不用品の売払収入など)	4,278万円	3,124万円	73.0%
寄附金 (一般寄附金)	130万円	129万円	99.2%
繰入金 (財政調整基金からの繰入金)	112億円	0万円	0.0%
繰越金 (前年度からの繰越金)	3億円	56億8,812万円	1,896.0%
諸収入 (発電に伴う電力売払収入など)	65億7,765万円	33億512万円	50.2%
組合債 (清掃債)	22億9,800万円	0万円	0.0%
合 計	763億7,600万円	327億1,778万円	42.8%

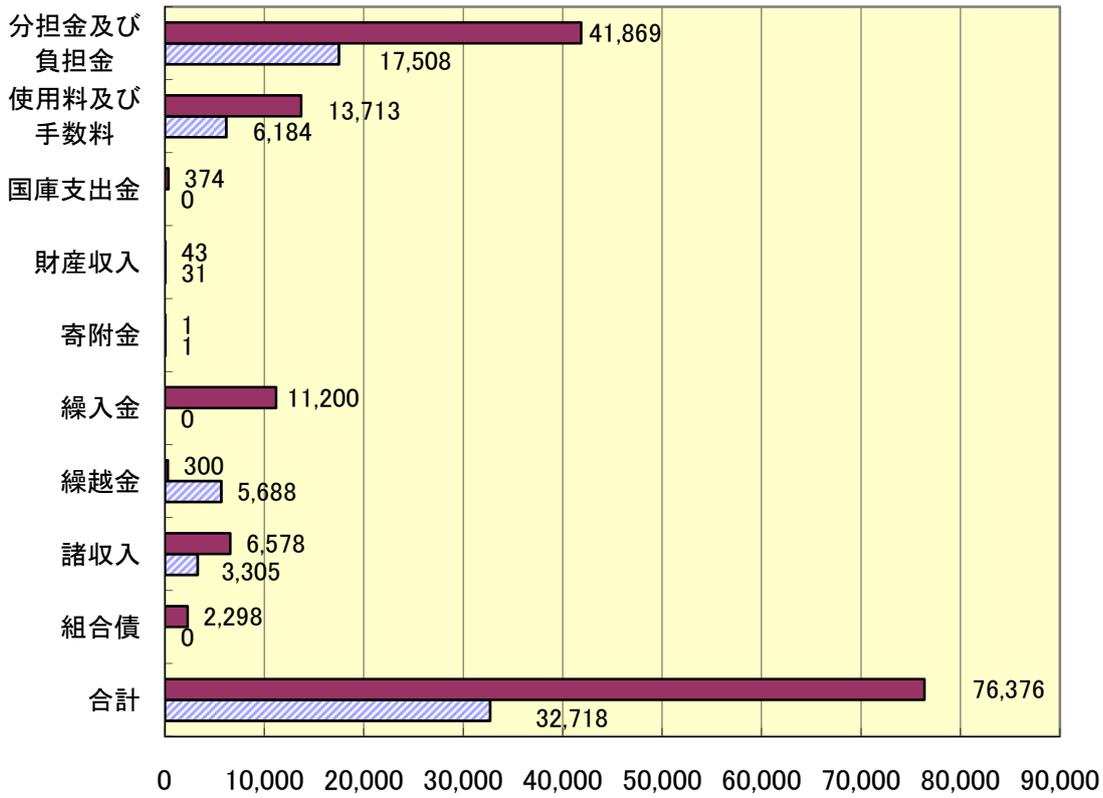
歳 出

区 分(款)	予 算 額	支 出 済 額	執 行 率
議会費 (議会の運営のための経費)	1,054万円	423万円	40.1%
総務費 (一部事務組合運営のための経費)	54億6,238万円	17億5,400万円	32.1%
清掃費 (清掃工場の運営や施設整備のための経費)	571億2,908万円	164億8,251万円	28.9%
公債費 (組合債の元利償還のための経費)	134億4,232万円	68億9,104万円	51.3%
諸支出金 (財政調整基金への積立金)	3,168万円	0万円	0.0%
予備費 (不測の事態に備えるための経費)	3億円	0万円	0.0%
合 計	763億7,600万円	251億3,177万円	32.9%

※ 金額については、1万円未満を四捨五入しているため合計額が合わない場合があります。

歳入

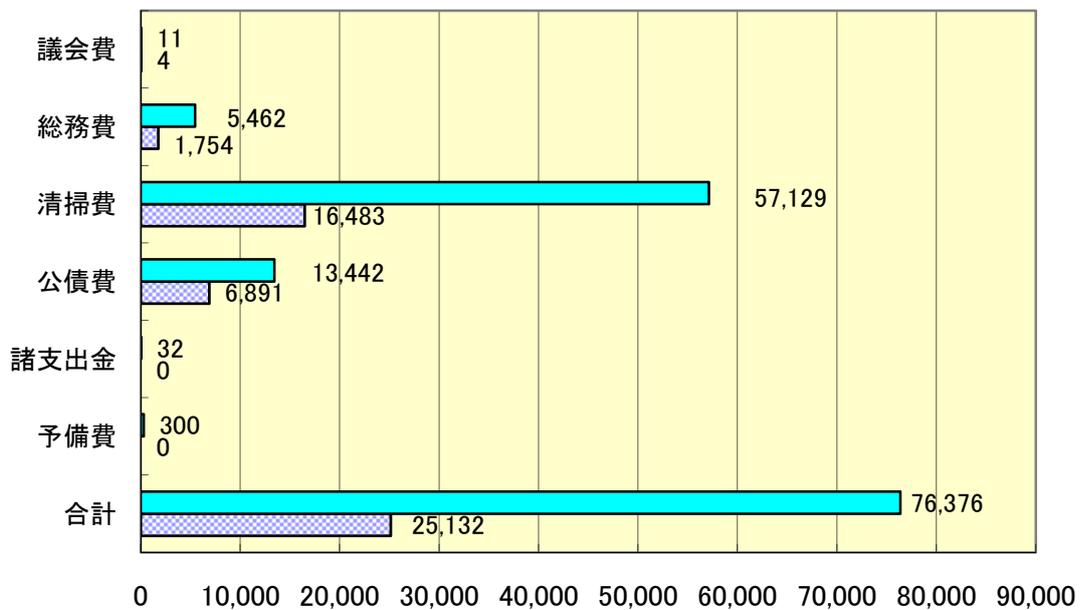
(単位:百万円)



■ 予算額
▨ 収入済額

歳出

(単位:百万円)



■ 予算額
▨ 支出済額

2 特別区分担金の概況

(単位:千円)

区名	本来の分担金				清掃負担の公平 各区の負担の 調整額(E)	負担の公平調整後 平成22年度 区別分担金 納付額(D+E)
	区収ごみ量 相当分(A)	持込ごみ量 相当分(B)	平成20年度 清算分(C)	平成22年度 区別分担金 (D=A+B+C)		
千代田	349,894	404,658	△48,463	706,089	44,425	750,514
中央	704,552	418,676	10,888	1,134,116	△23,069	1,111,047
港	1,069,468	559,072	△40,140	1,588,400	△9,860	1,578,540
新宿	1,501,432	426,261	△54,822	1,872,871	73,555	1,946,426
文京	840,479	124,337	21,438	986,254	30,046	1,016,300
台東	948,196	183,812	△30,002	1,102,006	37,284	1,139,290
墨田	1,072,765	131,085	△10,505	1,193,345	△39,821	1,153,524
江東	1,877,340	246,215	85,800	2,209,355	△232,360	1,976,995
品川	1,437,315	199,609	40,150	1,677,074	△27,859	1,649,215
目黒	1,035,028	109,220	△32,580	1,111,668	△6,171	1,105,497
大田	2,678,250	365,426	30,850	3,074,526	23,789	3,098,315
世田谷	3,456,078	234,708	85,086	3,775,872	12,640	3,788,512
渋谷	1,105,007	346,124	△19,955	1,431,176	31,000	1,462,176
中野	1,232,874	76,684	△49,402	1,260,156	34,627	1,294,783
杉並	2,001,543	147,091	△79,720	2,068,914	6,302	2,075,216
豊島	1,212,723	207,560	△7,533	1,412,750	2,795	1,415,545
北	1,353,414	95,149	△3,341	1,445,222	△27,763	1,417,459
荒川	884,445	65,856	23,032	973,333	27,177	1,000,510
板橋	2,174,475	166,968	95,394	2,436,837	5,914	2,442,751
練馬	2,691,806	131,660	△40,168	2,783,298	△14,592	2,768,706
足立	2,754,824	236,905	132,475	3,124,204	19,612	3,143,816
葛飾	1,699,644	138,303	△71,943	1,766,004	△3,507	1,762,497
江戸川	2,556,611	215,458	△36,539	2,735,530	35,836	2,771,366
合計	36,638,163	5,230,837	0	41,869,000	0	41,869,000

平成22年度分担金算出方法について

平成22年度は、これまで各区の人口に応じた割合で分担していた「持込ごみ量相当分」についても「区収ごみ量相当分」と同様に、ごみ量の実績に応じた割合で分担することとしました。また「負担の公平化の方策（平成20年3月14日特別区長会総会了承）による調整を反映しました。

- 1 平成22年度分担金と持込手数料の予算合計額をもとに、平成20年度のごみ量実績の割合で23区全体の「区収ごみ量」と「持込ごみ量」相当分の金額を算定
- 2 1の「区収ごみ量」相当分をもとに、平成20年度のごみ量実績の割合で各区分を算定（A）
- 3 1の「持込ごみ量」相当分から持込手数料予算額を控除したうえ、平成20年度のごみ量実績の割合で各区分を算定（B）
- 4 平成20年度分担金について、平成20年度ごみ量実績・平成20年4月1日人口・平成20年度持込手数料決算額で再算定し、各区の過不足を調整（C）
- 5 『清掃負担の公平』による各区の負担の調整額の確定について（平成21年9月16日特別区長会総会了承）により、各区の負担額を調整（E）

3 組合財産の現在高 (平成22年9月30日現在)

区 分	数 量	金 額	内 容
土 地	727,818.90 m ²	1,801 億 4,841 万円	清掃工場等敷地
建 物	743,895.71 m ²	3,222 億 649 万円	清掃工場等建物
工作物	—	1,408 億 843 万円	焼却炉、煙突等
立 木	8,400 本	11 億 9,288 万円	—
地上権	490.27 m ²	1 億 4,179 万円	豊島工場アクセス道路橋
著作権	3 件	—	清掃事業総合情報システム
株 式	1,196 株	1 億 1,960 万円	東京エコサービス株式会社
物 品	9,015 点	37 億 1,261 万円	—
債 権	6 件	2 億 268 万円	廃棄物処理手数料滞納事業者債務承認弁済契約締結分
基 金	—	180 億 1,500 万円	財政調整基金
合 計	—	6,665 億 4,789 万円	—

※物品は平成22年4月より物品管理の区分見直しを行ったことにより、点数が大幅に減少した。

4 組合債及び一時借入金の状況 (平成22年9月30日現在)

(1) 組合債

清掃工場の建設など多額の費用を要する事業等の財源とするため、組合債を発行しています。

組合債現在高は 590 億 1,409 万円です。

(2) 一時借入金

平成22年9月30日現在ありません。

平成21年度清掃一部事務組合の決算概要について

1 平成21年度決算総括

- 歳入決算は前年度に比べ、繰越金が減となったものの、特別区分担金やエネルギー売払収入が増となり、さらに中央清掃工場建設工事入札談合和解金収入があったこと等により、19億円余(2.5%)増加した。
- 歳出決算は前年度に比べ、職員人件費や清掃工場等の光熱水費が減となったものの、清掃工場の維持補修費や公債費及び財政調整基金積立金が増となったこと等により、5億円余(0.7%)増加した。
- 実質収支額は56億円余であり、前年度に比べ14億円余(34.2%)増加した。

		平成21年度決算 A	平成20年度決算 B	増 減	
				A - B	増減率
歳入	決算額	801億1,901万円	781億4,852万円	19億7,049万円	2.5%
	(収入率)	(100.6%)	(100.6%)		
歳出	決算額	744億3,089万円	739億1,125万円	5億1,964万円	0.7%
	(執行率)	(93.4%)	(95.1%)		
歳入歳出差引額		56億8,812万円	42億3,727万円	14億5,085万円	34.2%
翌年度に繰越すべき財源		0円	0円	0円	—
実質収支額		56億8,812万円	42億3,727万円	14億5,085万円	34.2%

2 主な歳入決算

- 特別区分担金は、財政調整基金の活用により抑制・平準化を図ったが、清掃工場の維持補修費や公債費の増等により増加した。
- 廃棄物処理手数料は、持込ごみ量等の減により減少した。
- 有価物売払収入は、鉄屑等売却単価の減により減少した一方で、エネルギー売払収入は、電力エネルギー売払の増により増加した。

	決算額	対前年度増減率
(1) 特別区分担金 (23区からの分担金)	458億5,800万円	4.0%
(2) 財政調整基金からの繰入金 特別区分担金を抑制し、平準化を図る。	72億円	4.6%
(3) 廃棄物処理手数料 持込ごみ等搬入実績量：99.4万トン (対前年度△6.4万トン)	142億9,111万円	△4.4%
(4) 国庫補助金 循環型社会形成推進交付金	1億9,781万円	342.2%
(5) 繰越金	42億3,727万円	△25.3%
(6) 諸収入	82億1,435万円	28.4%
① 有価物売払収入	9億4,718万円	△37.8%
② エネルギー売払収入	58億350万円	26.6%
③ 中央清掃工場建設工事入札談合和解金	12億1,049万円	皆増

3 主な歳出決算

- 職員人件費は、常勤職員数が減(△42人)となったこと及び退職手当の減などにより減少した。
- ごみ焼却に要する経費は、清掃工場の維持補修費が増加した一方で、光熱水費が減少したこと等により微減となった。
- サーマルリサイクルの影響等により、不燃ごみの処理に要する経費が減少した。
- 施設整備の財源として発行した組合債の償還金(公債費)が増加した。(平成17年度借入れの中防灰溶融施設及び世田谷清掃工場建設の元金償還開始などによる)

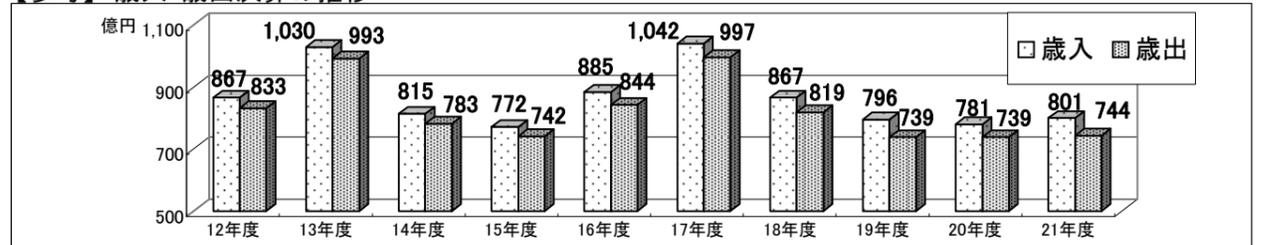
	決算額	対前年度増減率
(1) 職員人件費 (常勤職員：1,226人、再任用：115人、再雇用：109人)	133億314万円	△5.3%
(2) 清掃工場(21工場)及び不燃・粗大ごみ処理施設等の運営	342億1,479万円	△3.0%
① ごみ焼却に要する経費 (処理実績 278万トン)	275億5,458万円	△0.4%
② 不燃・粗大ごみの処理等に要する経費 (処理実績 不燃：12万トン、粗大等：12万トン)	64億9,554万円	△12.7%
(3) 一般廃棄物処理基本計画に基づく施設整備等	32億1,966万円	△9.5%
① 清掃工場整備費 大田清掃工場第二工場解体工事、目黒清掃工場汚水処理設備整備、千歳清掃工場プラント制御用電算システム整備等	27億2,729万円	△18.4%
② 不燃・粗大ごみ処理施設整備費 中防第二プラントD系破砕機整備工事、京浜島プラント制御用電算システム整備工事等	4億9,237万円	129.5%
(4) 公債費	126億8,275万円	7.9%
① 元金償還 (平成12～18年度発行分)	117億143万円	9.8%
② 利子償還 (平成12～19年度発行分)	9億8,132万円	△10.1%
(5) 諸支出金 (財政調整基金積立金)	98億5,600万円	20.9%

4 基金・組合債現在高

- 財政調整基金の現在高は、平成21年度末で180億円余を確保した。このうち、平成22年度当初予算では、112億円を繰り入れ、財源対策を図った。
- 組合債の現在高は、平成21年度末に654億円余で、平成21年度に新たな組合債を発行しなかったこと及び既発行組合債元金の償還が進んだために、117億円余減少した。

	平成21年度末	平成20年度末	(参考：平成22年度当初予算時点)
財政調整基金現在高	180億1,500万円	153億5,900万円	68億4,668万円
組合債現在高	654億6,483万円	771億6,626万円	551億6,641万円

【参考】歳入・歳出決算の推移



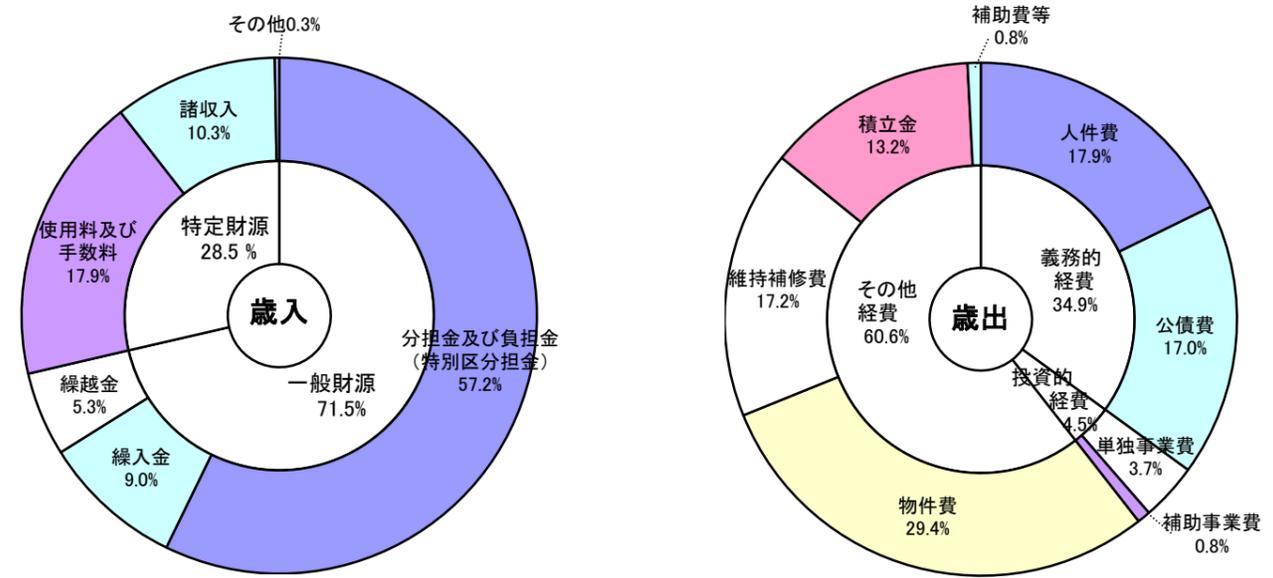
5 歳入・歳出決算額等(款別)

歳入

(単位：千円、%)

款	平成21年度				平成20年度	対前年度 増減率
	予算現額	決算額	収入率	構成比	決算額	
1 分担金及び負担金	45,858,000	45,858,000	100.0	57.2	44,074,000	4.0
2 使用料及び手数料	14,133,092	14,305,248	101.2	17.9	14,965,605	△ 4.4
3 国庫支出金	188,093	197,809	105.2	0.2	44,731	342.2
4 財産収入	91,418	104,969	114.8	0.1	111,479	△ 5.8
5 寄附金	1,300	1,356	104.3	0.0	1,500	△ 9.6
6 繰入金	7,200,000	7,200,000	100.0	9.0	6,882,000	4.6
7 繰越金	4,237,273	4,237,274	100.0	5.3	5,673,186	△ 25.3
8 諸収入	7,961,824	8,214,349	103.2	10.3	6,396,019	28.4
歳入合計	79,671,000	80,119,005	100.6	100.0	78,148,520	2.5

6 歳入・歳出構成比(性質別)



7 主な事業実績

(単位：千円)

歳出

款	平成21年度				平成20年度	対前年度 増減率
	予算現額	決算額	執行率	構成比	決算額	
1 議会費	10,393	9,210	88.6	0.0	8,972	2.7
2 総務費	5,712,810	5,301,842	92.8	7.1	5,317,413	△ 0.3
3 清掃費	51,108,981	46,581,087	91.1	62.6	48,680,266	△ 4.3
清掃費	47,618,054	43,361,429	91.1	58.3	45,122,104	△ 3.9
施設整備費	3,490,927	3,219,658	92.2	4.3	3,558,162	△ 9.5
4 公債費	12,682,816	12,682,750	100.0	17.0	11,750,595	7.9
5 諸支出金	9,856,000	9,856,000	100.0	13.3	8,154,000	20.9
6 予備費	300,000	0	0.0	0.0	0	—
歳出合計	79,671,000	74,430,889	93.4	100.0	73,911,246	0.7

項目	21決算額	20決算額	増減率	21年度 実績説明	
施設運営	ごみ焼却作業	27,554,579	27,660,225	△ 0.4%	清掃工場における可燃ごみの中間処理作業等 焼却処理量 2,781,718トン 埋立処分量 223,472トン
	中防不燃ごみ処理作業	2,282,300	3,222,434	△ 29.2%	不燃ごみの破碎、選別、資源化作業 処理量 90,389トン 埋立処分量 81,249トン
	京浜島不燃ごみ処理作業	1,207,881	1,461,676	△ 17.4%	不燃ごみの破碎、選別、資源化作業 処理量 25,149トン 埋立処分量21,033トン
	粗大ごみ破碎処理作業	1,858,105	1,605,803	15.7%	粗大ごみ等の破碎、選別、資源化作業 処理量 79,207トン 埋立処分量 28,961トン
	破碎ごみ処理作業	709,734	703,909	0.8%	破碎ごみ処理施設の運転管理 焼却処理量 36,765トン 埋立処分量 2,162トン
	中防運営管理業務	437,518	449,931	△ 2.8%	中防施設の管理運営及び選別済ごみの埋立処分等 選別処理量 5,821トン 埋立処分量 2,172トン
施設整備	し尿処理作業	164,677	165,813	△ 0.7%	品川清掃作業所し尿等の処分 搬入量 19,176k1 下水道放流量 18,589k1 埋立処分量 40トン
	清掃工場の建設	954,817	962,012	△ 0.7%	大田清掃工場第二工場解体工事、渋谷清掃工場北側用地取得、練馬清掃工場アスベスト調査委託等、杉並清掃工場環境影響調査委託等
	灰溶融施設の建設	0	8,362	皆減	—
整備	清掃工場の施設整備	1,769,199	2,367,304	△ 25.3%	既設清掃工場の設備及び施設の整備工事 公害監視設備整備(北・大田等)、プラント制御用電算システム整備(千歳)、汚水処理設備整備(目黒・墨田)、焼却炉バーナ改修(新江東)等
	不燃ごみ処理施設の整備	492,240	214,515	129.5%	中防第二プラントD系破碎機整備工事等、京浜島プラント制御用電算システム整備工事